

水俣・芦北地域戦略プラットフォーム 第13・14回地域戦略検討会 のお知らせ

(第28・29回課題検討会)



『円卓会議と市民参加』シリーズ②

「エネルギーと産業
円卓会議」と
市民参加 (7月23日)

『円卓会議と市民参加』シリーズ③

「観光と公共交通
円卓会議」と
市民参加 (8月6日)

前回から始まったシリーズ『円卓会議と市民参加』。前は各円卓会議間での情報共有を目的としましたが、続く2回目・3回目は、個々の円卓会議や分科会にスポットをあてて、個別に議論を深めていきます。

例えば、なぜ“市民は説明を聞くだけ”になってしまったのか、なぜ“自分の分科会がどこのかわからない”ということが起きてしまったのか… それぞれの円卓会議における固有の経緯をpushしながら現状を議論し、今後の状況改善や展開について「市民参加と協働」の視点から具体的に検討していきます。多くの方々のご参加をお待ちしております。

なお、『円卓会議と市民参加』シリーズの4回目は、9月25日の開催を予定しています。

話題提供 **各円卓会議 市担当者・メンバー**

*それぞれの円卓会議から報告者をお招きし、お話をいただきます

コーディネート **宮北隆志** [熊本学園大学 水俣学現地研究センター長]

日時 エネルギーと産業: 7月23日(月) 19:00~21:00

観光と公共交通: 8月6日(月) 19:00~21:00

場所 **熊本学園大学 水俣学現地研究センター**

水俣市浜町2-7-13(水俣市公民館裏、婦人会館向かい) TEL・FAX 0966-63-5030

「水俣・芦北地域戦略プラットフォーム」世話人会・事務局
熊本学園大学水俣学研究センター 藤本延啓

「水俣・芦北地域戦略プラットフォーム」とは

「負の遺産」としての水俣病事件をベースに、人間としての生き方、日々の暮らし、地域社会(教育、環境、福祉、経済、政治など)のあり様を問い直そうとする市民、NPO、研究者、民間事業者、行政職員など多様な関係者の“出会いの場、学習の場、討議の場”であり、また、“新たな価値(生活文化)を創造する「場」”として位置づけられた舞台(プラットフォーム)です。